

## 水虫の薬いろいろ



## 水虫の原因はカビ!

暑く湿気る時季になってくると活発になるカビ、それは体にもつくことがあり、有名どころでは水虫があります。原因は白癬菌というカビで、白癬菌は皮膚の角質や爪などの成分ケラチンを栄養とします。足の裏などにつき、最低でも24時間以上そこについたままだと感染します。つまり、1日1回きれいに洗えば感染しません。しかし、皮膚に傷が

あると早く感染しますし、抵抗力が落ちていたり、すみっこの洗い残しがり、クセになっていたり、水虫持ちの人と足ふきマットが同じなど、条件がそろってしまうとうつります。一人で体が洗えるようになったお子さんも、ちゃんと足の指の間も石けんで洗えているかチェックしてあげてください。

## 薬の種類

うつってしまった場合は、薬を使用して治します。市販の治療薬には色々な種類があります。

- ◆用法が1日数回から1日1回と色々ありますが、1日1回のタイプでも良く効きます。お風呂上がりの少し後の皮膚が乾いた時に塗るのが効果的です。
- ◆主成分以外にも効果的な配合成分が色々あります。例えばかゆみがつらい人は、鎮痒成分クロタミトン、抗ヒスタミン成分クロルフェニラミン・ジフェンヒドラミン、局所麻酔成分ジブカイン・リドカインのどれかが配合されているものを選びましょう。
- ◆液剤・クリーム剤・軟膏剤・スプレー剤と色々あります。塗る場所や状態、使用感などで選びましょう。液剤やスプレータイプにはアルコール(エタノール)が含まれていることが多いので、皮膚の弱い人やアルコールに弱い人は注意しましょう。

どれを選んでよいかわからない時は、薬剤師や登録販売者にたずねましょう。市販薬を使っても治る様子がない場合は、違う病気の可能性もあります。また、爪に入ってしまった水虫は、市販薬では治りません。早めに皮膚科を受診しましょう。以前は爪水虫には飲み薬しか効きませんでしたが、最近では爪水虫専用の医療用塗り薬(医師の確定診断が必要)が出ています。

市販薬でも医療用医薬品でも、治療には最低でも1カ月は必要です。用法用量を守って根気よく治療しましょう。塗った後の手洗いも忘れずに。

薬剤師に  
相談しましょう!



薬のギモン・質問は、お近くの薬局 もしくは、ぎふ薬事情報センターまで ☎058-247-5122

協力/ 岐阜県薬剤師会 〒500-8146 岐阜市九重町4-5 <http://www.gifuyaku.or.jp> 岐阜県薬剤師会 検索